

2024年10月3日発行 会報第1208号

今週のプログラム

(2024年 10月3日 第1208回例会)

題名:「最近のお話」

担当: 渡邊 了允会員

次週のプログラム

(2024年 10月10日 第1209回例会)

ガバナー補佐訪問

アセンブリー

上本 博ガバナー補佐

前田 要之助ガバナー補佐エレクト

第1207回例会 (2024年 9月26日) の記録

<会長の時間>

高尾 修会長

本日の例会は、「クラブ活性化を目指して提案例会」です。

千里メイプルロータリークラブは、創立26年目を迎えて会員数17名のクラブです。

主な奉仕活動は、関西医科大学看護学科教授の山本加奈子先生を通じての「ラオスにおける保健衛生支援」で、小学生への回虫駆除の薬配布やトイレの設置・足踏みミシンの提供等を行っています。また「放課後キッズ」を通じた、子供達への食事の支援も行っています。

会員の皆様には、ポリオ撲滅寄付・米山寄付・ロータリー財団寄付等をはじめ、クラブへの寄付としてメイプル基金やニコニコ寄付も行って頂きありがとうございます。

本日の、「クラブの活性化を目指して提案例会」ですが、すでに実行していることを述べさせていただきます。

- (1) 年会費30万円(食事代を含む)を、年会費20万円(食事代別)に変更。
実際に食事した回数分を、後日請求することに変更。
- (2) 特別会費を見直し、基本的に正会員のみで構成する。
但し、傷病のある会員のみ特別会員として年会費6万円を承認する。
- (3) 原則的に月4回の例会を開催するが、月2回は12時~13時・月2回は18時半~19時半とする。会員の出席者が増えるための変更。12時開催の例会時に、会員の親睦を図るため茶話会を開催しクラブへの提言や希望を話し合う。
- (4) イベント等の例会に、家族や友人の参加を心がける
そして、会員間の好意と友情をより強く育むように努力する。
- (5) 事務所の(年間80万円)の閉鎖を検討し、事務室の整理等を進める。

【以上が現在、実行した項目と進めている項目です】

現在の奉仕活動だけではなく、新たな奉仕活動のご提案もよろしくお願い致します。

本日の提案例会では、色々なご意見を頂いてクラブの活性化を進めて行きましょう。

<本日のゲスト> なし

<出席報告> 山本 友亮 SAA 補助

会員数 17 名 (内出席免除会員 1 名)

本日の出席者数 9 名

(内出席免除会員 0 名・名誉会員 0 名)

本日の出席率 56.25%

9 月のホームクラブ出席率 60%

<ロータリーソング> 全会員

♪それこそロータリー♪



<幹事報告>

藤田 芳浩 幹事

1. 米山記念奨学会より、10 月米山月間資料が届きました。「米山奨学委員長の手引き」は渡邊委員長に、「豆辞典」は全会員にお渡しします。事業報告書・決算報告書などは回覧致します。
2. 来週 10 月 3 日もゴルフレストランでの昼例会です。

<SAA報告>

山本 友亮 SAA 補助

※ニコニコ奉仕金

なし

※ラオス基金

なし

※ロータリー財団

高尾会員

コメントなし

※米山記念奨学会

高尾会員

本日は「クラブ活性化を旨として提案例会」です。
よろしくお願い致します。

※メイプル基金

藤田会員

前週の「月見例会」楽しくいただきましたので、本日入金いたします！！

山本友亮会員

先週、お月見例会 ありがとうございます。

水本会員

まだ首の皮 1 枚！！ 楽しませてもらっています。

水島会員

9 月 19 日はごちそうさまでした。

相原会員

ノンアルコール代を含む

「クラブ活性化を目指して提案例会」

藤田 芳浩 幹事

まず、高尾 修会長より、本日の「クラブ活性化を目指して提案例会」についての基本的な目標及び課題を説明して頂きます。「7月より会長を拝命しまして、今出来る事をする事が最も大切と考え行ってきました。10月を前にして考えますのは、会員の皆様に新たなる奉仕活動・支援活動を提案して頂き会員がその活動に積極的に参加してクラブの活性化に努めればと考えます。また、新会員の入会のためにも会費の減額も視野に入れご提案を致し、今年の11月を期限として新たなるクラブ作りをご提案する次第です。」

以上の内容から下記にポイントを整理しました。

■会員を増やすための具体的な方策は何か？

- a.参加しやすい例会を企画する。 b.会費の負担を低くする。 c.奉仕活動を充実する。
- a.参加しやすい例会—仕事の都合上時間が取れない事を考慮して「昼例会」12:00～を月2回開催しています。従来は18:30～の例会も月2回開催です。
- b.会費の負担を軽くする—「地区資金・RI分担金」以外の維持費用を極力低減する。
このことによって年会費を1人当たり11万円まで低減することを目標とします。
入会へのハードルを下げる事により、幅広く新入会員を求めることが可能になります。
- c.奉仕活動を充実する事によって、クラブへの関心を高め入会への勧誘を強化できる。

8月1日の例会で「放課後 Kids」青野様の卓話を皆様に聞いていただいたことが、非常に参考になり、8月8日例会での社会奉仕委員会 山本 雅之委員長・青少年奉仕委員会 高田 宗慶委員長から「放課後 Kids」への支援活動を進められるとの方針が明確になりました。そこで一度、実際の活動について現場でお話を聞く企画を9月19日に実施して「こども食堂」の準備状況等を山本 雅之委員長を初めに高尾 修会長以下3名の会員が14:30～から現地での懇談に参加しました。このような具体的な活動が今後も大切だと感じています。さらに全員参加できるような奉仕活動の提案を宜しくお願い致します。

*親睦活動の充実も同様に、クラブへ理解を深めて会員との友好と絆を強く出来る。次に、今回初めて企画します「グルメ例会」ですが、山本 友亮委員長より箕面「音羽山荘」での開催が決定しました。日時は、10月20日（日）となっています。今後詳細は皆様にメール等でご連絡が有ると思います。是非とも多くのゲストをお招きいただきます様お願い致します。

以上の事柄だけではなく今後も様々なご提案をお願い致します。その目標は、現状の会員維持が目標ではなく、会員数を増やす事を目標として「今出来る事をする」「自分たちが変わる事が、クラブを変える事に繋がる」を信じて活動していきたいと思っております。





《米山奨学生レクリエーション報告》

事務局 近藤

9月27日(日)に米山奨学生 グエン カム フンさんと宝塚 米山奨学生レクリエーションに参加致しました。グエンさんに取りましては初めての宝塚歌劇観劇とのことで、非常に楽しんでおられました。懇親会では昨年度 当クラブの「留学生との交歓会」「クリスマス例会」に参加された関西大学のワン・イージンさんとリュウ・ヒロコさんと再会することができました。それぞれ今年度の米山奨学生に選抜されて、世話クラブカウンセラーと出席されていましたが、千里メイプル RCの事を覚えていて下さいました。リュウ・ヒロコさんとはご結婚をされて、ご主人と一緒に出席されておりました。また、地区米山奨学委員会の皆様と多くの米山学友が開催運営に携わっておられることがわかりました。観劇が終わる頃には、すっかり日も暮れておりましたが、帰りの電車もグエンさんと楽しくおしゃべりをして一駅違いで下車しました。

